

地域医療の現場から、いまを聴く。

パレスチナ・ガザの 地域医療現場から考える 非戦

— 日本人元看護師の奮闘 —

医療を届ける人びとの声から、
「戦争を起こさない社会」を考える。



2026 **9.5** SAT 15:00-17:00

日本国際ボランティアセンター（JVC）の協力により、パレスチナ事業の現地代表（元看護師）が現地からオンラインで登壇。ガザの地域医療と暮らしの今、支援現場で感じていることを伝えます。

JVCパレスチナ事業 現地代表（元看護師）

現地からオンラインで
登壇します。

第1部

パレスチナ・ガザの 地域医療現場を知る

- JVCの活動紹介
- 現地代表からの報告
- 会場との質疑・対話

第2部

私たちに 何ができるか？

- 富山民医連の平和の取り組み
- ディスカッション
- 明日からのアクション

当日、会場内にて写真展示を行います。



ガザ市の様子（2026年4月）



医療支援としての粉ミルク配布



現地パートナー団体スタッフへの心理ケア

会場

富山協立病院 西館2階会議室

富山市豊田町1丁目1-8 | オンライン併用

定員

先着150名

会場参加・オンライン参加とも事前申込をお願いします。
当日は駐車場の混雑を避けるため少し早めにおいでください。
会場ではJVCのパレスチナ支援への募金を受け付けます。

参加申込



申込フォーム
またはFAX

FAX申し込みは
裏面へ

お問い合わせ：富山民医連 宮腰
☎ 090-2035-9534
miyakoshi@toyama-hcoop.com